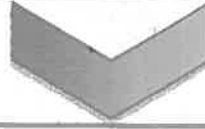


民事執行法の改正により入札時に  
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に  
該当しない旨の

## 陳 述 書

入札する日において発行後3か月以内の

## 住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

## 宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。

※住民票・資格証明書は、入札する日において発行後3か月を超えるものを提出した場合、入札が無効となります。

※記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

【入札方法に関する問合せ】

東京地方裁判所民事第21部（民事執行センター）執行官室不動産部

☎03-5721-6395

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 11 月 19 日

東京地方裁判所民事第 21 部

裁判所書記官 相 田 亜由子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

## 記

|                                                                         |                                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 入札期間                                                                    | 令和 7 年 12 月 4 日 午前 9 時 00 分から<br>令和 7 年 12 月 11 日 午後 5 時 00 分まで                                                             |
| 開札期日                                                                    | 日 時 令和 7 年 12 月 17 日 午前 9 時 30 分<br>場 所 東京地方裁判所民事執行センター売却場                                                                  |
| 売却決定<br>期日                                                              | 日 時 令和 7 年 12 月 25 日 午前 11 時 00 分<br>場 所 東京地方裁判所民事第 21 部                                                                    |
| 特別売却<br>実施期間                                                            | 令和 7 年 12 月 18 日 午前 9 時 20 分から<br>令和 7 年 12 月 22 日 午後 5 時 00 分まで                                                            |
| 買受申出の保証の<br>提供方法                                                        | 下記のいずれかによる。<br>(1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。<br>(2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 |
| 買受申出の資格の<br>制限 (民事執行規則 33 条)                                            | ☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。                                  |
| 一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 11 月 19 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 |                                                                                                                             |

| 物件番号 | 売却基準価額 (円)<br>買受可能価額 (円)   | 一括<br>売却 | 買受申出保証額 (円) | 令和 7 年度   |           |
|------|----------------------------|----------|-------------|-----------|-----------|
|      |                            |          |             | 固定資産税 (円) | 都市計画税 (円) |
| 1    | 520,000,000<br>416,000,000 |          | 104,000,000 | 不明        | 不明        |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |
| 備考   |                            |          |             |           |           |
|      |                            |          |             |           |           |



## 物 件 目 録

### 1 (一棟の建物の表示)

所 在 港区三田一丁目102番地1

建物の名称 三田ガーデンヒルズ

### (専有部分の建物の表示)

家屋 番号 三田一丁目102番1の407

建物の名称 407

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 75.90平方メートル

### (敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 港区三田一丁目102番1

地 目 宅地

地 積 25246.57平方メートル

### (敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 9271895分の8003

共有者 株式会社ノアプランニング 持分10000分の1

共有者 合同会社emma 持分10000分の9999



## 物 件 明 細 書

令和 7 年 10 月 23 日

東京地方裁判所民事第 21 部

裁判所書記官 相 田 亜由子

---

### 1 不動産の表示

【物件番号 1】

別紙物件目録記載のとおり

---

### 2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

### 3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1 符号 1 の土地】

地役権

原 因 令和 3 年 4 月 22 日設定

目 的 承役地所有者は、承役地において次の行為をしてはならない。  
地上部分の外壁面と敷地境界の距離が以下に示す長さとなる建物を建築すること

ア. 南側外壁面と南側道路境界との距離 7.0 メートル未満

イ. 西側外壁面と西側隣地境界との距離 0.6 メートル未満

ウ. 南側外壁面と南側隣地境界との距離 0.9 メートル未満

範 囲 全部

要役地 東京都港区三田一丁目 102 番 5

---

### 4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 1】

本件共有者らが占有している。

---

### 5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号 1 符号 1 の土地】

地番 102 番 5 を承役地とする地役権設定登記がある。



### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tシステムのお知らせメニューにも登載されています。



\*11\*

## 物 件 目 録

### 1 (一棟の建物の表示)

所 在 港区三田一丁目102番地1

建物の名称 三田ガーデンヒルズ

### (専有部分の建物の表示)

家屋 番号 三田一丁目102番1の407

建物の名称 407

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 75.90平方メートル

### (敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 港区三田一丁目102番1

地 目 宅地

地 積 25246.57平方メートル

### (敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 9271895分の8003

共有者 株式会社ノアプランニング 持分10000分の1

共有者 合同会社emma 持分10000分の9999



令和7年(ケ)第312号  
令和7年7月29日受理  
令和7年8月29日提出  
(評価人：竹迫裕美子)

# 現況調査報告書

東京地方裁判所

執行官 中 野 真 英

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



## 物 件 目 録

### 1 (一棟の建物の表示)

所 在 港区三田一丁目102番地1

建物の名称 三田ガーデンヒルズ

### (専有部分の建物の表示)

家屋 番号 三田一丁目102番1の407

建物の名称 407

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 75.90平方メートル

### (敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 港区三田一丁目102番1

地 目 宅地

地 積 25246.57平方メートル

### (敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 9271895分の8003

共有者 株式会社ノアプランニング 持分10000分の1

共有者 合同会社emma 持分10000分の9999



|                 |                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 不動産の表示          | 「物件目録」のとおり                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 住居表示            | 東京都港区三田一丁目4番60-407号<br>三田ガーデンヒルズ (パークマンション)                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 建物              | 物件1                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 種類・構造及び床面積の概略   | <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である<br><input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる ( <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物 )<br><input type="checkbox"/> 種類:<br><input type="checkbox"/> 構造:<br><input type="checkbox"/> 床面積: |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 物件目録にない附属建物     | <input checked="" type="checkbox"/> ない    {    種類:<br><input type="checkbox"/> ある    {    構造:<br>床面積:                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 占有者及び占有状況       | <input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者ら <input type="checkbox"/> その他の者<br>上記の者らが本建物を居宅(空室)として使用している<br><input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 管理費等の状況         | 管理費等の月額以下のとおり<br>管理費                      115,640円<br>修繕積立金                27,290円<br>駐車場使用料              50,000円<br>駐輪場使用料              400円<br>インターネット接続料   1,430円                                                                                           | 令和7年8月15日現在<br><input checked="" type="checkbox"/> 滞納はない<br><input type="checkbox"/> 滞納がある                      計                      円<br>令和   年   月 分 ~   年   月 分<br><input type="checkbox"/> 遅延損害金(年 %)    計                      円<br><input checked="" type="checkbox"/> 「その他の事項」欄参照 |
| 管理費等の照会先        | 三井不動産レジデンシャルサービス株式会社                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| その他の事項          | 管理費月額は、三田ガーデンヒルズ全体分で56,660円、パークマンション棟分で58,980円。修繕積立金月額は、三田ガーデンヒルズ全体分で16,250円、パークマンション棟分で11,040円。                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 敷地権             | 符号1                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 現況地目            | <input checked="" type="checkbox"/> 宅地(符号1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(符号    ) <input type="checkbox"/> (符号    )                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 形状              | <input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり<br><input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり<br><input type="checkbox"/>                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 敷地権の種類          | <input checked="" type="checkbox"/> 所有権(符号1    ) <input type="checkbox"/> 地上権(符号    ) <input type="checkbox"/> 賃借権(符号    )<br><input type="checkbox"/> (符号    )                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| その他の事項          |                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 執行官保管の仮処分       | <input checked="" type="checkbox"/> ない                      地方裁判所                      支部    令和    年(    )第                      号<br><input type="checkbox"/> ある                      保管開始日                      令和    年    月    日                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 敷地権以外の土地(目的外土地) | <input checked="" type="checkbox"/> ない<br><input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 土地建物の位置関係       | <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所記載のとおり

| 関係人の陳述等                     |                                                                                                                                                |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 陳述者<br>(当事者等との関係)           | 陳述内容等                                                                                                                                          |
| ■ A<br>(共有者合同会社<br>emma代表者) | <p>1. 私は、本件建物の共有者である合同会社emmaの代表者です。</p> <p>2. 本件建物は、新築物件として購入してから現在までの間、全くの未使用・未入居の状態です。今後も、自己使用したり賃貸するなどの予定はありません。</p> <p>(令和7年8月26日面接聴取)</p> |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

## 執 行 官 の 意 見

1. 本件対象物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
2. 本件建物は、居宅としての様式が備わっているが、空室の状態であり、共有者ら以外の第三者による占有をうかがわせる徴表は見受けられなかった。  
共有者合同会社emmaの代表者Aからは、「関係人の陳述等」欄記載の要旨を聴取した。
3. 上記現場の状況及び前記関係人の陳述等から、本件建物は、共有者らが居宅（空室）として占有していると認められた。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり

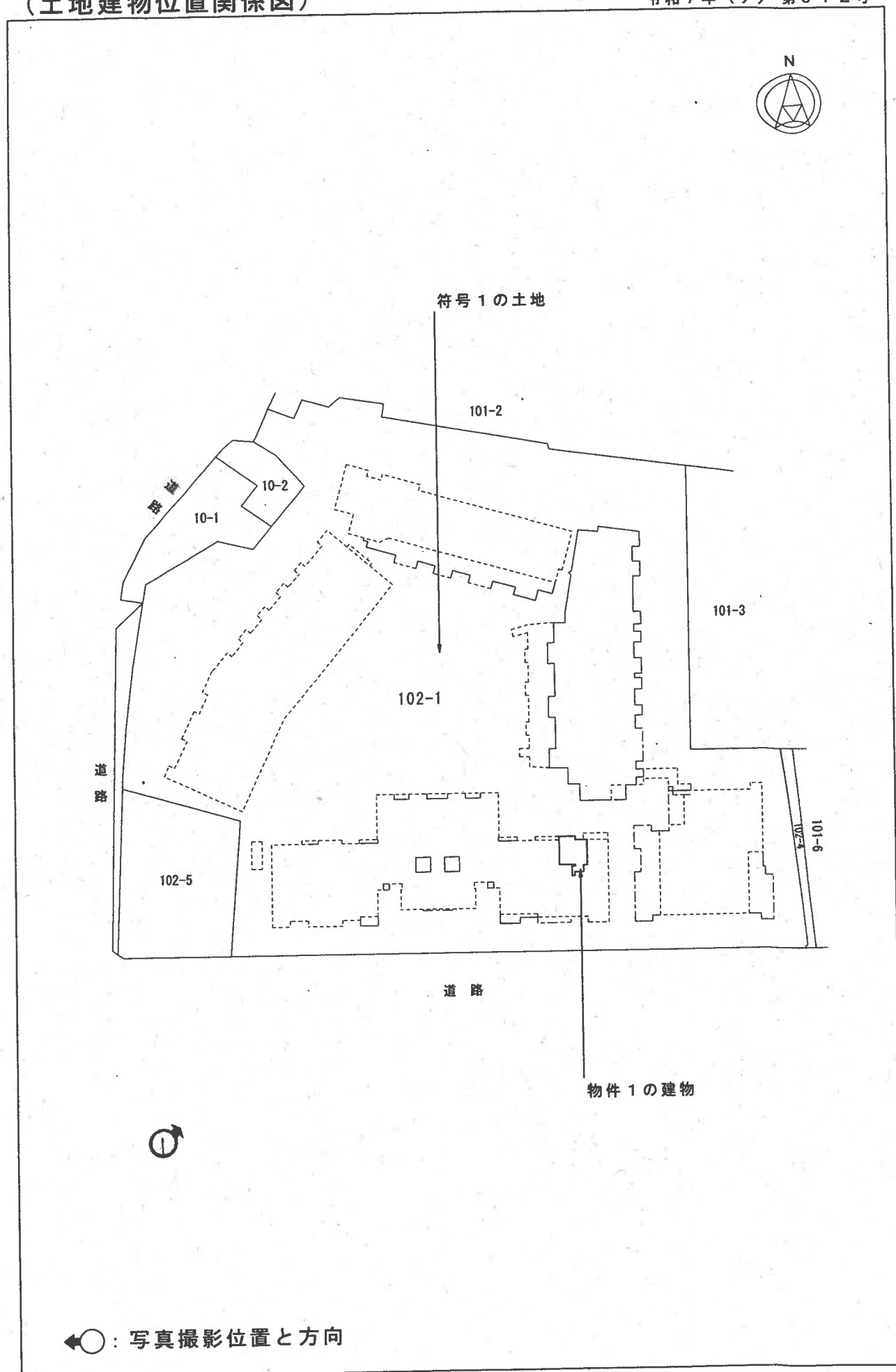
## 調 査 の 経 過

[illegible]

(特記事項)

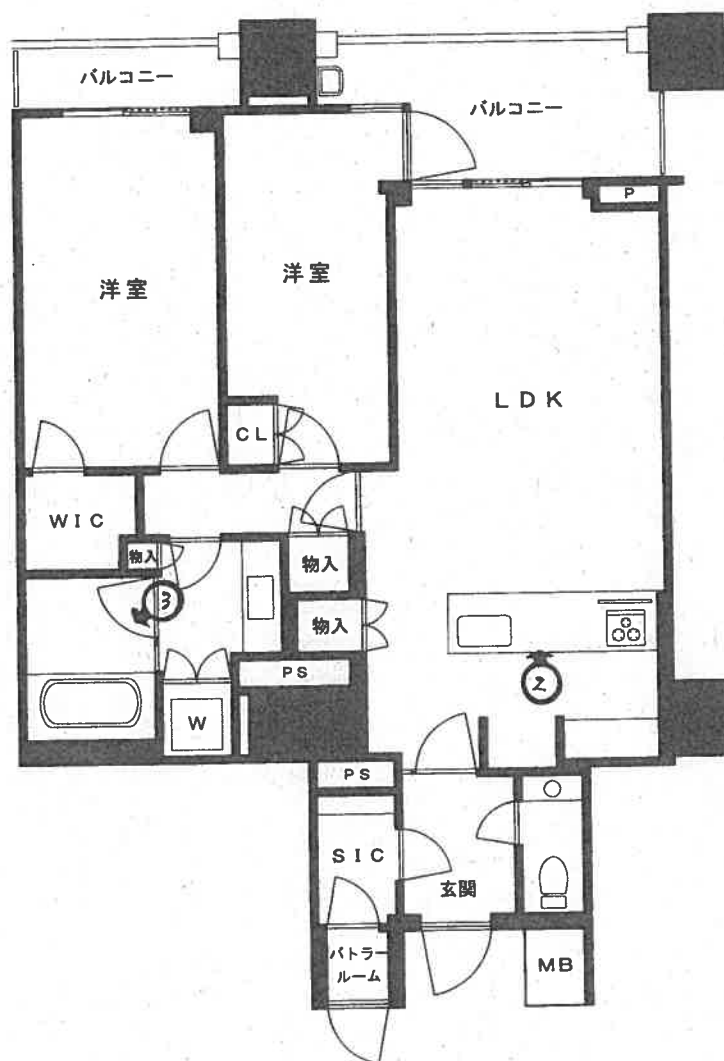
- ☐ 令和 年 月 日  
目的物件が不在で施錠されている場合に備えて、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日  
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日  
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所記載のとおり





407

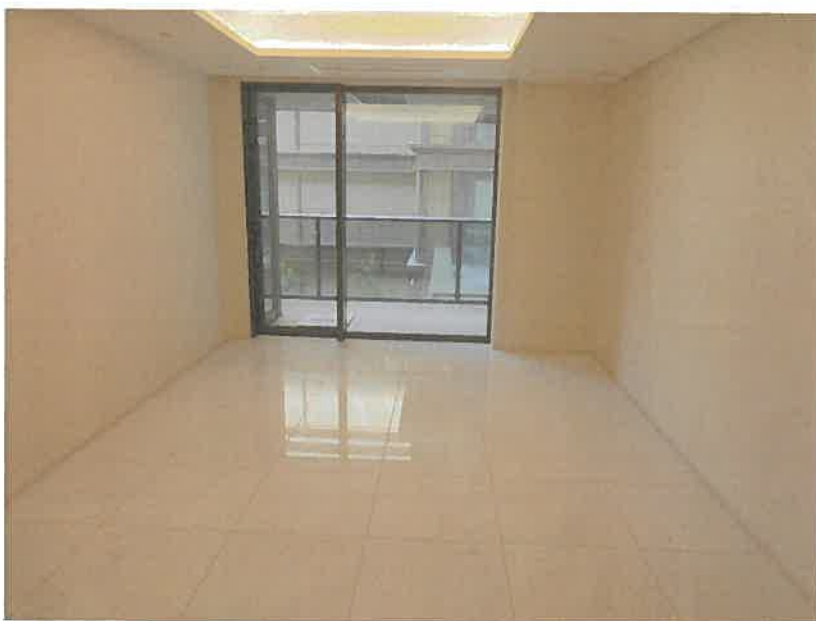


←○: 写真撮影位置と方向

1



2



3





令和 7 年 (ケ) 第 3 1 2 号  
令和 7 年 8 月 2 6 日 現地調査  
令和 7 年 1 0 月 6 日 評 価

東京地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 竹迫 裕美子

## 第1 評価額

| 物件番号 | 評価額            |
|------|----------------|
| 1    | 金 520,000,000円 |

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

## 第3 目的物件

| 番号 | 所在等          | 登記 | 現況                                                             |
|----|--------------|----|----------------------------------------------------------------|
| 1  | 次頁物件目録記載のとおり |    | (住居表示)<br>港区三田1丁目4番60号<br><br>(マンション名、部屋番号)<br>三田ガーデンヒルズ 407号室 |
| 番号 | 特記事項         |    |                                                                |
|    |              |    |                                                                |

\*現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

## 物 件 目 録

### 1 (一棟の建物の表示)

所 在 港区三田一丁目102番地1

建物の名称 三田ガーデンヒルズ

### (専有部分の建物の表示)

家屋 番号 三田一丁目102番1の407

建物の名称 407

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 4階部分 75.90平方メートル

### (敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 港区三田一丁目102番1

地 目 宅地

地 積 25246.57平方メートル

### (敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 9271895分の8003

共有者 株式会社ノアプランニング 持分10000分の1

共有者 合同会社emma 持分10000分の9999

## 第4 目的物件の位置・環境等

### 1 土地の概況及び利用状況等（符号1）

|                                                                 |                                                                                                          |                                                                                              |
|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 位 置 ・ 交 通                                                       | 東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線「麻布十番」駅の南東方約600m（道路距離・徒歩約8分）、港区三田1丁目4番街区に位置する。（附属資料「位置図」参照）                            |                                                                                              |
| 付 近 の 状 況                                                       | 中高層マンションを中心に学校、大使館等の施設が建ち並び閑静な都心部の住宅地域で、地勢は高台で周辺は起伏地。                                                    |                                                                                              |
| 主 な 公 法 上<br>の 規 制 等<br>（道路の幅員等<br>の個別的な規制<br>を考慮しない一<br>般的な規制） | 都市計画区分<br>用 途 地 域<br>建 蔽 率<br>容 積 率<br>防 火 規 制<br>その他の規制                                                 | 市街化区域<br>第二種住居地域<br>60%（指定）<br>400%（指定）<br>防火地域<br>第一種文教地区、35m高度地区、周知の埋蔵文化財包蔵地（筑後久留米藩有馬家屋敷跡） |
| 画 地 条 件                                                         | 地 積<br>形 状<br>間口・奥行<br>地 勢<br>そ の 他                                                                      | 25,246.57㎡<br>やや不整形<br>南間口約173m・奥行約140m<br>西・北・東側境界付近に下り斜面あり<br>格別なものはない                     |
| 接 面 道 路 の<br>状 況 等                                              | 南側幅員約15m両側歩道付舗装区道、西側幅員約7.45～9.75m・北西側幅員約9mの舗装区道（いずれも建築基準法第42条1項1号該当）に接面する三方路地。南・北西側は路面とほぼ等高で西側は最高7m程度高い。 |                                                                                              |
| 土 地 の 利 用<br>状 況 等                                              | 物件1を含む区分所有建物の敷地として利用されている。建物の配置は附属資料建物図面・各階平面図写のとおり。                                                     |                                                                                              |
| 供給処理施設<br>（基本的には敷地内<br>への引き込みの有無<br>を基準としている）                   | 上 水 道<br>都 市 ガ ス<br>下 水 道                                                                                | あ り<br>あ り<br>あ り                                                                            |
| 敷地権の表示                                                          | 敷地権の種類<br>敷地権の割合                                                                                         | 所有権<br>9,271,895分の8,003                                                                      |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特 記 事 項 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 港区浸水ハザードマップに浸水想定情報あり。港区土砂災害ハザードマップによると西側北部及び北側東部にいずれも急傾斜地の崩壊を種類とする土砂災害警戒区域（土砂災害特別警戒区域を含む。令和元年9月26日東京都告示第505号）を含む。箇所番号は西側北部が103001-K144・北側東部が103001-K145。</li> <li>2. 周知の埋蔵文化財包蔵地に該当し、建替等の工事を行う際には工事着手60日前までに区担当部署への届出を要するが、本件敷地は調査済みとのことである（港区教育委員会図書・文化財課文化財係にて聴取）。</li> <li>3. 第一種文教地区に該当し、建築物の用途の制限等の規制がある。</li> <li>4. 南側区道は都市計画道路補助7号線で本件敷地付近の拡幅工事は完了し、事業完了は令和9年度末予定。</li> <li>5. 北西部が神社に隣接・西側南部が寺院墓地に対面する。</li> </ol> |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2 建物の概況

### (1) 一棟の建物の概要

|                         |                                                                                                                                                                                               |                                   |  |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|--|
| マンション名                  | 三田ガーデンヒルズ                                                                                                                                                                                     |                                   |  |
| 建物の用途                   | 共同住宅・店舗（総戸数1,002戸）                                                                                                                                                                            |                                   |  |
| 建築時期及び<br>経済的残存耐用<br>年数 | 建築年月日(登記記載)<br>経過年数<br>経済的残存耐用年数                                                                                                                                                              | 令和6年12月25日<br>約1年<br>約54年         |  |
| 構造・延床面積                 | 鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付き14階建<br>延床面積141,937.92㎡                                                                                                                                                     |                                   |  |
| 仕 様                     | 外 壁<br>その他                                                                                                                                                                                    | タイル・天然石・アルミルーバー・緑化パネル等<br>なし      |  |
| 設 備                     | オートロックシステム、コンシェルジュカウンター、エレベーター39基（専用・駐輪用等含む）、メールコーナー、宅配ロッカー、トランクルーム、会員制プール、フィットネスルーム、会員制応接室、バーラウンジ、ダイニングバー、カフェラウンジ、岩盤浴スパ、サウナスパ、ファミリースパ、ワークラウンジ、ゲストルーム、シアタールーム、駐車場、バイク置場、自転車置場、ごみ置場（各棟・各階にあり）等 |                                   |  |
| 建物の品等                   | 上位                                                                                                                                                                                            |                                   |  |
| 管理の形態等                  | 管理組合<br>管理会社<br>管理形態                                                                                                                                                                          | あり<br>三井不動産レジデンシャルサービス（株）<br>委託管理 |  |
| 管理の状態                   | 良好（コンシェルジュ・フロントサービスあり）                                                                                                                                                                        |                                   |  |
| 特記事項                    | 1. 南西側隣接の慶應義塾大学北別館とともに建築基準法第86条の2第1項の一団地認定を受けている。<br>2. 旧逓信省簡易保険局庁舎を一部保存・再生し建築されたとのこと。                                                                                                        |                                   |  |

(2) 専有部分の概要

|                        |                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                           |                    |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 構 造 ・ 種 類              |                                                                                                                                                                                          | 鉄筋コンクリート造1階建・居宅                                                                                                                                           |                    |
| 位 置                    | パークマンション（PM）棟に所在<br>4階（407号室）・一面採光<br>主要開口部の方位：北向き                                                                                                                                       |                                                                                                                                                           |                    |
| 床 面 積                  | 専 有 面 積                                                                                                                                                                                  | 75.90㎡                                                                                                                                                    |                    |
|                        | 共用部分を含む現況床面積                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                           | 123.81㎡（下記特記事項2参照） |
| 間 取 り                  | 2LDK＋シューズインクローゼット                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                           |                    |
| バルコニー等                 | バルコニー北側にあり。                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                           |                    |
| 仕 様                    | 天 井<br>床 壁<br>内 設 備<br>そ の 他                                                                                                                                                             | ビニールクロス等<br>タイル・フローリング等<br>ビニールクロス等<br>システムキッチン・浴室・トイレ・洗面室等<br>バトラールーム付。バトラールームサービス（ク<br>リーニング集配・ごみ回収等に利用）あり                                              |                    |
| 維持管理の状態                |                                                                                                                                                                                          | 特記すべき汚損は認められず普通。                                                                                                                                          |                    |
| 管 理 費 等                | 全 体 管 理 費<br>PM棟管理費<br>全体修繕積立金<br>PM棟修繕積立金<br>そ の 他<br><br>滞 納 額<br>遅 延 損 害 金                                                                                                            | 56,660円（月額）（令和7年8月15日現在・以下同じ）<br>58,980円（月額）<br>16,250円（月額）<br>11,040円（月額）<br>駐車場使用料50,000円（月額）<br>自転車置場使用料400円（月額）<br>インターネット接続料1,430円（月額）<br>ない<br>申告なし |                    |
| 専 有 部 分 の<br>利 用 状 況 等 | 新築後未入居で空室の状態。共有者会社が占有。                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                           |                    |
| 特 記 事 項                | 1. 共有者会社担当者によると雨漏り・漏水、設備の不具合等は<br>特段感じられないとのことである。設備等の動作確認は行っ<br>ていない。<br>2. 本件建物は令和6年12月新築につき調査日現在公課証明書は<br>ない。共用部分を含む現況床面積は、共用部分（法定部分・<br>全体規約部分・PM棟規約部分）をそれぞれ専有面積割合を<br>基準として配分し査定した。 |                                                                                                                                                           |                    |

## 第5 評価額算出の過程

本件は都市型の区分所有建物であり、買受人が投資用不動産として保有することも社会的・経済的観点から合理的と判断されるので、積算価格と収益価格を求めて、これらを調整して得た価格に基づき、競売市場を前提とした評価額を下記のとおり決定した。

### I 積算価格の試算

#### 1 基礎となる価格

##### ① 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて下記のとおり建物価格を求めた。

| 再調達原価 (円/㎡)<br>ア | 現況床面積 (㎡)<br>イ | 現価率<br>ウ | 建物価格 (円)<br>エ |
|------------------|----------------|----------|---------------|
| 708,000          | ×123.81        | ×0.98    | =85,900,000   |

ア 再調達原価：一棟の建物の平均単価

イ 現況床面積：固定資産税・都市計画税関係証明書記載の現況床面積(共用部分を含む)を採用。

ウ 現価率：

- ・経過年数約1年、経済的残存耐用年数約54年、観察減価率0% (保守管理の状況を考慮した)
- ・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

現価率：経済的残存耐用年数 ÷ (経過年数 + 経済的残存耐用年数) × (1 - 観察減価率)

現価率 = 54年 ÷ (1年 + 54年) × (1 ± 0) = 0.98 (小数以下第3位を四捨五入)

エ 建物価格：1万円未満四捨五入の端数整理を行った。



## ② 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

| 更 地 価 格           |           | 地 積<br>(㎡)<br>ウ | 建付<br>減価<br>エ | 敷地権の割合<br>オ                      | 敷地権価格<br>(円)<br>カ |
|-------------------|-----------|-----------------|---------------|----------------------------------|-------------------|
| 標準画地価格<br>(円/㎡) ア | 個別格差<br>イ |                 |               |                                  |                   |
| 4,260,000         | ×1.54     | ×25,246.57      | ×1.0          | $\frac{\times 8,003}{9,271,895}$ | =142,960,000      |

ア 標準画地価格：下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準的画地の価格を求めた。なお、標準画地は、近隣地域において、土地の概況(間口・奥行・規模等)及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

公示地 港-23

(公示価格等) (時点修正) (標準化補正) (地域格差) (規準価格)  
 $2,520,000 \text{ 円/㎡} \times 110 / 100 \times 100 / 100 \times 100 / 65 = 4,260,000 \text{ 円/㎡}$   
 (上三桁未満四捨五入)

時点修正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：ほぼ標準的画地と認められ必要なし。

地域格差：公示地等の所在地域は対象地域に比して街路・環境条件に劣ること等を考慮して、総合の地域格差を判定した。

イ 個別格差：規模のまとまった三方路地である増価要因、土砂災害警戒区域を含むこと・形状にやや劣る減価要因等を考慮して、総合の個別格差を判定した。周知の埋蔵文化財包蔵地であるが調査済みのため減価要因とはしなかった。

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：必要なし。

オ 敷地権割合：登記記載による。

カ 敷地権価格：1万円未満四捨五入の端数整理を行った。

## 2 積算価格（敷地権付建物の価格）

| 建物価格 (円)<br>ア | 敷地権価格 (円)<br>イ | 価格<br>補正<br>ウ | 個別<br>格差<br>エ | 占有減<br>価修正<br>オ | 積算価格 (円)<br>カ |
|---------------|----------------|---------------|---------------|-----------------|---------------|
| (85,900,000)  | +142,960,000)  | ×2.40         | ×1.02         | ×1.00           | =560,250,000  |

ア 建物価格：前記①エ

イ 敷地権価格：前記②カ

ウ 価格補正：同一マンション並びに周辺類似のマンションの取引水準等を斟酌して補正した。

エ 個別格差：階層別補正・・・0.97(対象＝4階・基準階7階)

位置別補正・・・1.00(北向き一面採光・一部東側開口部あり)

そ の 他・・・1.05(パトラールームサービス付)

相乗積  $0.97 \times 1.00 \times 1.05 = 1.02$

オ 占有減価修正：必要なし。

カ 積算価格：1万円未満四捨五入の端数整理を行った。

## II 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより、収益還元法を適用する。目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される有効純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法(Discounted Cash Flow法)による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるもので、必ずしも想定した賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

| 3年間の有効純収益現価の合計<br>ア       | 正味復帰価格の現価      |              |                                                  |              |                             | 収益価格<br>ア+カ=キ              |
|---------------------------|----------------|--------------|--------------------------------------------------|--------------|-----------------------------|----------------------------|
|                           | 4年目の有効純収益<br>イ | 最終還元利回り<br>ウ | 3年目期末復帰価格※1<br>$\frac{1}{1+1\%} \times (1-0.03)$ | 複利現価率※2<br>オ | 正味復帰価格現価<br>エ×オ=カ           |                            |
| 27,443,543円<br><br>(4.1%) | 8,986,680円     | 1.3%         | 670,544,585円                                     | 0.9677       | 648,885,995円<br><br>(95.9%) | 676,330,000円<br><br>(100%) |

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率の計算式

$$1 \div (1+1.1\%)^3 = 0.9677$$

ア 3年間の有効純収益現価の合計：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の有効純収益を、複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。

イ 4年目の有効純収益：保有期間終了後(4年目)の有効純収益である。

ウ 最終還元利回り：4年目の有効純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに対象不動産の個別リスク等を考慮して査定した。

エ 3年目期末復帰価格：4年目の有効純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から対象不動産の売却に伴う仲介手数料相当額等を控除した価格である。

オ 複利現価率：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ 正味復帰価格現価：保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

キ 収益価格：保有期間中に得られる有効純収益の現在価値と保有期間終了後の売却予測価格の現在価値の合計額で、1万円未満四捨五入の端数整理を行った。

### Ⅲ 評価額の判定

#### 1 試算価格の調整

積算価格及び収益価格を試算し、下記のとおり開差を生じた。

本件建物は都心部の熟成した住宅地域に所在する大規模開発により計画的に建築・分譲された新築後未入居のファミリータイプのマンションであり、立地・建物のグレードともに稀少性が高いことから富裕層向けの居住・収益目的のいずれの需要も旺盛で需給は逼迫している。近年続いたマンション投資需要の高まりから投資利回りは相当低水準にあり、収益価格は高位に試算された。一方市況が分譲時価格を大きく上回る上昇を続けていることから適正な取引水準の把握は難しく、取引水準を考慮した積算価格は規範性にやや劣る。以上の検討を踏まえ本件においては収益価格を重視のうえ積算価格を比較考量し、調整後の価格を下記のとおり求めた。

|           |              |
|-----------|--------------|
| ① 積 算 価 格 | 560,250,000円 |
| ② 収 益 価 格 | 676,330,000円 |
| ③ 調整後の価格  | 650,000,000円 |

#### 2 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額並びにその他の控除（敷金等）を考慮して評価額を決定した。

| 調 整 後<br>の 価 格<br>(円)<br>ア | 市 場 性<br>修 正<br>イ | 競売市場<br>修 正<br>ウ | 滞納管理費等<br>相当額の減価<br>エ | その他の控除<br>(敷金等)<br>オ | 評 価 額<br>(円)<br>カ |
|----------------------------|-------------------|------------------|-----------------------|----------------------|-------------------|
| 650,000,000                | ×1.00             | ×0.80            | ×1.00                 |                      | =520,000,000      |

ア 調整後の価格：積算価格と収益価格を調整した後の適正価格。

イ 市場性修正：必要なし。

ウ 競売市場修正：「第2評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した修正を行った。

エ 滞納管理費等相当額の減価：必要なし。

オ その他の控除減価（敷金等）：買受人の引受けとなる敷金等の預り金の控除。本件の場合なし。

カ 評価額：1万円未満四捨五入の端数整理を行った。

## 第6 参考価格資料

地価公示価格（港－23）

所 在：港区三田2丁目35番1、「三田2－7－25」

価 格：2,520,000円／㎡

位 置：「赤羽橋」駅の南方道路距離約560mに位置する。

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：363㎡

供給処理施設：水道・ガス・下水

接 面 街 路：南7.2m区道

用 途 指 定 等：第一種住居地域（建蔽率60%，容積率400%）、防火地域

地 域 の 概 要：中高層のマンション等が建ち並ぶ閑静な住宅地域

## 第7 附属資料

位置図

公図写

地積測量図写

建物図面・各階平面図写

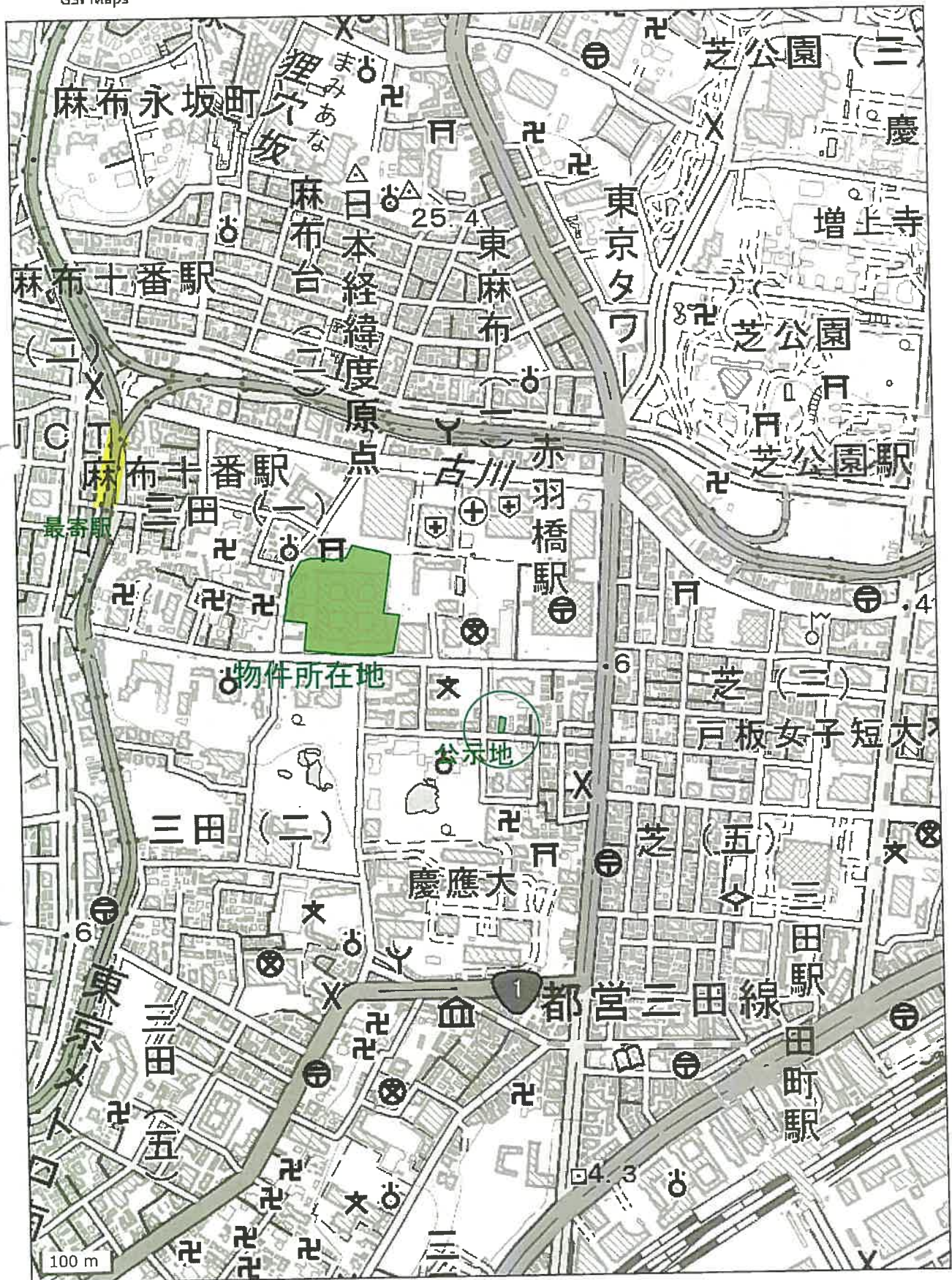
以 上

令和7年10月6日

評価人 不動産鑑定士

竹迫 裕美子 ㊞





位置図



N

1009

6-2

6-16

6-3

100-6

100-2

7-1

8-2

9

8-1

8-4

8-19

8-23

8-20

10-1

10-2

20-3

11-3

11-4

11-2

12

102-1 (1/4)

評価対象不動産の所在する敷地符号1

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地区が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し

三田1丁目

|       |           |         |  |           |     |           |  |  |
|-------|-----------|---------|--|-----------|-----|-----------|--|--|
| 請求部   | 所在        | 港区三田一丁目 |  |           | 地番  | 102番1     |  |  |
| 出力尺   | 1/600     | 精度区分    |  | 座標系番号又は記号 | 種類  | 地区に準ずる図面  |  |  |
| 作成年月日 | 昭和47年3月1日 |         |  | 備付年月日(原文) | 縮記類 | 旧土地台帳附属地図 |  |  |

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局港出張所管轄)

本図はA3版をA4版に縮小

地図整理番号：M08845

(1/4)

公 図 写





102-1 (2/4)

評価対象不動産の所在する敷地符号1

101-3

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



|       |           |         |  |                  |  |      |          |  |    |           |
|-------|-----------|---------|--|------------------|--|------|----------|--|----|-----------|
| 請求部   | 所在        | 港区三田一丁目 |  |                  |  | 地番   | 102番1    |  |    |           |
| 出力縮尺  | 1/600     | 精度区分    |  | 座標系番号又は記号        |  | 分類   | 地図に準ずる図面 |  | 種類 | 旧土地台帳附属地区 |
| 作成年月日 | 昭和47年3月1日 |         |  | 備考<br>全図<br>(原図) |  | 備考事項 |          |  |    |           |

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した図面である。

(東京法務局港出張所管轄)

本図はA3版をA4版に縮小

昭和47年3月1日  
東京法務局港出張所  
登記係

地図整理番号：M08845

(2/4)

公 図 写





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記録した図面です。

地番区域見出し

三田1丁目

|       |           |         |  |           |    |          |       |    |           |
|-------|-----------|---------|--|-----------|----|----------|-------|----|-----------|
| 請求部   | 所在        | 港区三田一丁目 |  |           | 地番 |          | 102番1 |    |           |
| 出力縮尺  | 1/600     | 精度区分    |  | 座標系番号又は記号 | 分類 | 地区に準ずる図面 |       | 種類 | 旧土地台帳附属地図 |
| 作成年月日 | 昭和47年3月1日 |         |  | 備考年月日(原図) |    |          | 補正事項  |    |           |

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局港出張所管轄)

本図はA3版をA4版に縮小

昭和47年6月1日 東京法務局港出張所 登記官

地図整理番号：M08845

(3/4)

公 図 写





102-1(4/4)

評価対象不動産の所在する敷地符号1

101-3

101-23

101-4

101-5

102-3

101-6

101-20

101-22

101-18

101-14

101-17

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記録した図面です。

地番区域見出し

三田1丁目

|       |           |         |           |           |       |           |
|-------|-----------|---------|-----------|-----------|-------|-----------|
| 請求部   | 所在        | 港区三田一丁目 |           | 地番        | 102番1 |           |
| 出力縮尺  | 1/600     | 精度区分    |           | 座標系番号又は記号 | 分類    | 地図に準ずる図面  |
| 作成年月日 | 昭和47年3月1日 |         | 備考年月日(原図) | 補記事項      | 種類    | 旧土地台帳附属地図 |

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局港出張所管轄)

令和7年6月11日

本図はA3版をA4版に縮小  
地図整理番号: M06645  
(4/4)

公 図 写



登記年月日 令和2年12月23日

令和7年6月1日  
(東京法務局港田出張所管轄)

東京法務局台帳記録係

これは図面に記載された土地の図面であり、図面とは別

COPY

地図管理番号：W08346

(7/2)

COPY

|       |             |
|-------|-------------|
| 地番    | 102-1、102-5 |
| 土地の所在 | 港区三田一丁目     |

地積測量図

地積測量図写

評価対象不動産の所在する敷地符号1



|       |             |
|-------|-------------|
| 測量地番  | 102-1、102-5 |
| 測量地積  | 0.5908901   |
| 測量年月日 | 令和2年12月23日  |

|       |             |
|-------|-------------|
| 測量地番  | 102-1、102-5 |
| 測量地積  | 0.5908901   |
| 測量年月日 | 令和2年12月23日  |

作成者

(令和2年12月7日作成)

申請人

縮尺

1/1000

本図はA3版をA4版に縮小



31

10

1

10

100

1997

14

1

10

L

## 地積測量図写

地籍測量圖

|   |      |
|---|------|
| R | 例    |
| ① | うし-ト |
| ② | 箱    |

| 番 号  | 産 品 名       | 産 地        | 備 考        |
|------|-------------|------------|------------|
| 3240 | — 18654.060 | — 8330.017 | 3級公共衛生品(1) |
| 3245 | — 38610.153 | — 8187.269 | 3級公共衛生品(1) |
| 72   | — 38503.432 | — 8280.362 | 紙          |
| 121  | — 38654.633 | — 8100.886 | 紙          |
| 12   | — 38513.145 | — 8405.978 | 紙          |
| 123  | — 38466.972 | — 8441.676 | 紙          |
| 124  | — 38469.467 | — 8370.430 | 紙          |
| 125  | — 38454.478 | — 8147.502 | 紙          |
| 126  | — 38474.486 | — 8246.601 | 紙          |
| 127  | — 38525.799 | — 8268.230 | 紙          |
| 128  | — 38505.087 | — 8280.067 | 紙          |

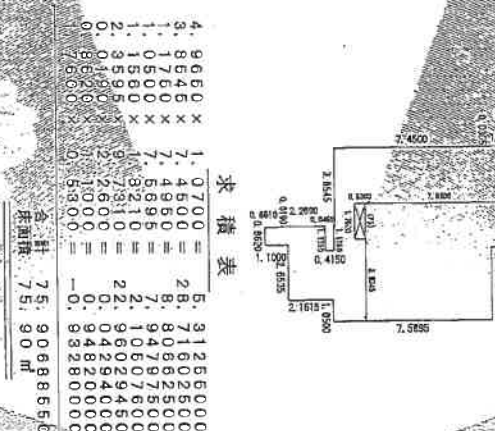
| NO | X <sub>1</sub> | X <sub>2</sub> | X <sub>3</sub> | X <sub>4</sub> | X <sub>5</sub> | X <sub>6</sub> | X <sub>7</sub> | X <sub>8</sub> | X <sub>9</sub> | X <sub>10</sub> | X <sub>11</sub> | X <sub>12</sub> | X <sub>13</sub> | X <sub>14</sub> | X <sub>15</sub> | X <sub>16</sub> | X <sub>17</sub> | X <sub>18</sub> | X <sub>19</sub> | X <sub>20</sub> | X <sub>21</sub> | X <sub>22</sub> | X <sub>23</sub> | X <sub>24</sub> | X <sub>25</sub> | X <sub>26</sub> | X <sub>27</sub> | X <sub>28</sub> | X <sub>29</sub> | X <sub>30</sub> | X <sub>31</sub> | X <sub>32</sub> | X <sub>33</sub> | X <sub>34</sub> | X <sub>35</sub> | X <sub>36</sub> | X <sub>37</sub> | X <sub>38</sub> | X <sub>39</sub> | X <sub>40</sub> | X <sub>41</sub> | X <sub>42</sub> | X <sub>43</sub> | X <sub>44</sub> | X <sub>45</sub> | X <sub>46</sub> | X <sub>47</sub> | X <sub>48</sub> | X <sub>49</sub> | X <sub>50</sub> | X <sub>51</sub> | X <sub>52</sub> | X <sub>53</sub> | X <sub>54</sub> | X <sub>55</sub> | X <sub>56</sub> | X <sub>57</sub> | X <sub>58</sub> | X <sub>59</sub> | X <sub>60</sub> | X <sub>61</sub> | X <sub>62</sub> | X <sub>63</sub> | X <sub>64</sub> | X <sub>65</sub> | X <sub>66</sub> | X <sub>67</sub> | X <sub>68</sub> | X <sub>69</sub> | X <sub>70</sub> | X <sub>71</sub> | X <sub>72</sub> | X <sub>73</sub> | X <sub>74</sub> | X <sub>75</sub> | X <sub>76</sub> | X <sub>77</sub> | X <sub>78</sub> | X <sub>79</sub> | X <sub>80</sub> | X <sub>81</sub> | X <sub>82</sub> | X <sub>83</sub> | X <sub>84</sub> | X <sub>85</sub> | X <sub>86</sub> | X <sub>87</sub> | X <sub>88</sub> | X <sub>89</sub> | X <sub>90</sub> | X <sub>91</sub> | X <sub>92</sub> | X <sub>93</sub> | X <sub>94</sub> | X <sub>95</sub> | X <sub>96</sub> | X <sub>97</sub> | X <sub>98</sub> | X <sub>99</sub> | X <sub>100</sub> | X <sub>101</sub> | X <sub>102</sub> | X <sub>103</sub> | X <sub>104</sub> | X <sub>105</sub> | X <sub>106</sub> | X <sub>107</sub> | X <sub>108</sub> | X <sub>109</sub> | X <sub>110</sub> | X <sub>111</sub> | X <sub>112</sub> | X <sub>113</sub> | X <sub>114</sub> | X <sub>115</sub> | X <sub>116</sub> | X <sub>117</sub> | X <sub>118</sub> | X <sub>119</sub> | X <sub>120</sub> | X <sub>121</sub> | X <sub>122</sub> | X <sub>123</sub> | X <sub>124</sub> | X <sub>125</sub> | X <sub>126</sub> | X <sub>127</sub> | X <sub>128</sub> | X <sub>129</sub> | X <sub>130</sub> | X <sub>131</sub> | X <sub>132</sub> | X <sub>133</sub> | X <sub>134</sub> | X <sub>135</sub> | X <sub>136</sub> | X <sub>137</sub> | X <sub>138</sub> | X <sub>139</sub> | X <sub>140</sub> | X <sub>141</sub> | X <sub>142</sub> | X <sub>143</sub> | X <sub>144</sub> | X <sub>145</sub> | X <sub>146</sub> | X <sub>147</sub> | X <sub>148</sub> | X <sub>149</sub> | X <sub>150</sub> | X <sub>151</sub> | X <sub>152</sub> | X <sub>153</sub> | X <sub>154</sub> | X <sub>155</sub> | X <sub>156</sub> | X <sub>157</sub> | X <sub>158</sub> | X <sub>159</sub> | X <sub>160</sub> | X <sub>161</sub> | X <sub>162</sub> | X <sub>163</sub> | X <sub>164</sub> | X <sub>165</sub> | X <sub>166</sub> | X <sub>167</sub> | X <sub>168</sub> | X <sub>169</sub> | X <sub>170</sub> | X <sub>171</sub> | X <sub>172</sub> | X <sub>173</sub> | X <sub>174</sub> | X <sub>175</sub> | X <sub>176</sub> | X <sub>177</sub> | X <sub>178</sub> | X <sub>179</sub> | X <sub>180</sub> | X <sub>181</sub> | X <sub>182</sub> | X <sub>183</sub> | X <sub>184</sub> | X <sub>185</sub> | X <sub>186</sub> | X <sub>187</sub> | X <sub>188</sub> | X <sub>189</sub> | X <sub>190</sub> | X <sub>191</sub> | X <sub>192</sub> | X <sub>193</sub> | X <sub>194</sub> | X <sub>195</sub> | X <sub>196</sub> | X <sub>197</sub> | X <sub>198</sub> | X <sub>199</sub> | X <sub>200</sub> | X <sub>201</sub> | X <sub>202</sub> | X <sub>203</sub> | X <sub>204</sub> | X <sub>205</sub> | X <sub>206</sub> | X <sub>207</sub> | X <sub>208</sub> | X <sub>209</sub> | X <sub>210</sub> | X <sub>211</sub> | X <sub>212</sub> | X <sub>213</sub> | X <sub>214</sub> | X <sub>215</sub> | X <sub>216</sub> | X <sub>217</sub> | X <sub>218</sub> | X <sub>219</sub> | X <sub>220</sub> | X <sub>221</sub> | X <sub>222</sub> | X <sub>223</sub> | X <sub>224</sub> | X <sub>225</sub> | X <sub>226</sub> | X <sub>227</sub> | X <sub>228</sub> | X <sub>229</sub> | X <sub>230</sub> | X <sub>231</sub> | X <sub>232</sub> | X <sub>233</sub> | X <sub>234</sub> | X <sub>235</sub> | X <sub>236</sub> | X <sub>237</sub> | X <sub>238</sub> | X <sub>239</sub> | X <sub>240</sub> | X <sub>241</sub> | X <sub>242</sub> | X <sub>243</sub> | X <sub>244</sub> | X <sub>245</sub> | X <sub>246</sub> | X <sub>247</sub> | X <sub>248</sub> | X <sub>249</sub> | X <sub>250</sub> | X <sub>251</sub> | X <sub>252</sub> | X <sub>253</sub> | X <sub>254</sub> | X <sub>255</sub> | X <sub>256</sub> | X <sub>257</sub> | X <sub>258</sub> | X <sub>259</sub> | X <sub>260</sub> | X <sub>261</sub> | X <sub>262</sub> | X <sub>263</sub> | X <sub>264</sub> | X <sub>265</sub> | X <sub>266</sub> | X <sub>267</sub> | X <sub>268</sub> | X <sub>269</sub> | X <sub>270</sub> | X <sub>271</sub> | X <sub>272</sub> | X <sub>273</sub> | X <sub>274</sub> | X <sub>275</sub> | X <sub>276</sub> | X <sub>277</sub> | X <sub>278</sub> | X <sub>279</sub> | X <sub>280</sub> | X <sub>281</sub> | X <sub>282</sub> | X <sub>283</sub> | X <sub>284</sub> | X <sub>285</sub> | X <sub>286</sub> | X <sub>287</sub> | X <sub>288</sub> | X <sub>289</sub> | X <sub>290</sub> | X <sub>291</sub> | X <sub>292</sub> | X <sub>293</sub> | X <sub>294</sub> | X <sub>295</sub> | X <sub>296</sub> | X <sub>297</sub> | X <sub>298</sub> | X <sub>299</sub> | X <sub>300</sub> | X <sub>301</sub> | X <sub>302</sub> | X <sub>303</sub> | X <sub>304</sub> | X <sub>305</sub> | X <sub>306</sub> | X <sub>307</sub> | X <sub>308</sub> | X <sub>309</sub> | X <sub>310</sub> | X <sub>311</sub> | X <sub>312</sub> | X <sub>313</sub> | X <sub>314</sub> | X <sub>315</sub> | X <sub>316</sub> | X <sub>317</sub> | X <sub>318</sub> | X <sub>319</sub> | X <sub>320</sub> | X <sub>321</sub> | X <sub>322</sub> | X <sub>323</sub> | X <sub>324</sub> | X <sub>325</sub> | X <sub>326</sub> | X <sub>327</sub> | X <sub>328</sub> | X <sub>329</sub> | X <sub>330</sub> | X <sub>331</sub> | X <sub>332</sub> | X <sub>333</sub> | X <sub>334</sub> | X <sub>335</sub> | X <sub>336</sub> | X <sub>337</sub> | X <sub>338</sub> | X <sub>339</sub> | X <sub>340</sub> | X <sub>341</sub> | X <sub>342</sub> | X <sub>343</sub> | X <sub>344</sub> | X <sub>345</sub> | X <sub>346</sub> | X <sub>347</sub> | X <sub>348</sub> | X <sub>349</sub> | X <sub>350</sub> | X <sub>351</sub> | X <sub>352</sub> | X <sub>353</sub> | X <sub>354</sub> | X <sub>355</sub> | X <sub>356</sub> | X <sub>357</sub> | X <sub>358</sub> | X <sub>359</sub> | X <sub>360</sub> | X <sub>361</sub> | X <sub>362</sub> | X <sub>363</sub> | X <sub>364</sub> | X <sub>365</sub> | X <sub>366</sub> | X <sub>367</sub> | X <sub>368</sub> | X <sub>369</sub> | X <sub>370</sub> | X <sub>371</sub> | X <sub>372</sub> | X <sub>373</sub> | X <sub>374</sub> | X <sub>375</sub> | X <sub>376</sub> | X <sub>377</sub> | X <sub>378</sub> | X <sub>379</sub> | X <sub>380</sub> | X <sub>381</sub> | X <sub>382</sub> | X <sub>383</sub> | X <sub>384</sub> | X <sub>385</sub> | X <sub>386</sub> | X <sub>387</sub> | X <sub>388</sub> | X <sub>389</sub> | X <sub>390</sub> | X <sub>391</sub> | X <sub>392</sub> | X <sub>393</sub> | X <sub>394</sub> | X <sub>395</sub> | X <sub>396</sub> | X <sub>397</sub> | X <sub>398</sub> | X <sub>399</sub> | X <sub>400</sub> | X <sub>401</sub> | X <sub>402</sub> | X <sub>403</sub> | X <sub>404</sub> | X <sub>405</sub> | X <sub>406</sub> | X <sub>407</sub> | X <sub>408</sub> | X <sub>409</sub> | X <sub>410</sub> | X <sub>411</sub> | X <sub>412</sub> | X <sub>413</sub> | X <sub>414</sub> | X <sub>415</sub> | X <sub>416</sub> | X <sub>417</sub> | X <sub>418</sub> | X <sub>419</sub> | X <sub>420</sub> | X <sub>421</sub> | X <sub>422</sub> | X <sub>423</sub> | X <sub>424</sub> | X <sub>425</sub> | X <sub>426</sub> | X <sub>427</sub> | X <sub>428</sub> | X <sub>429</sub> | X <sub>430</sub> | X <sub>431</sub> | X <sub>432</sub> | X <sub>433</sub> | X <sub>434</sub> | X <sub>435</sub> | X <sub>436</sub> | X <sub>437</sub> | X <sub>438</sub> | X <sub>439</sub> | X <sub>440</sub> | X <sub>441</sub> | X <sub>442</sub> | X <sub>443</sub> | X <sub>444</sub> | X <sub>445</sub> | X <sub>446</sub> | X <sub>447</sub> | X <sub>448</sub> | X <sub>449</sub> | X <sub>450</sub> | X <sub>451</sub> | X <sub>452</sub> | X <sub>453</sub> | X <sub>454</sub> | X <sub>455</sub> | X <sub>456</sub> | X <sub>457</sub> | X <sub>458</sub> | X <sub>459</sub> | X <sub>460</sub> | X <sub>461</sub> | X <sub>462</sub> | X <sub>463</sub> | X <sub>464</sub> | X <sub>465</sub> | X <sub>466</sub> | X <sub>467</sub> | X <sub>468</sub> | X <sub>469</sub> | X <sub>470</sub> | X <sub>471</sub> | X <sub>472</sub> | X <sub>473</sub> | X <sub>474</sub> | X <sub>475</sub> | X <sub>476</sub> | X <sub>477</sub> | X <sub>478</sub> | X <sub>479</sub> | X <sub>480</sub> | X <sub>481</sub> | X <sub>482</sub> | X <sub>483</sub> | X <sub>484</sub> | X <sub>485</sub> | X <sub>486</sub> | X <sub>487</sub> | X <sub>488</sub> | X <sub>489</sub> | X <sub>490</sub> | X <sub>491</sub> | X <sub>492</sub> | X <sub>493</sub> | X <sub>494</sub> | X <sub>495</sub> | X <sub>496</sub> | X <sub>497</sub> | X <sub>498</sub> | X <sub>499</sub> | X <sub>500</sub> | X <sub>501</sub> | X <sub>502</sub> | X <sub>503</sub> | X <sub>504</sub> | X <sub>505</sub> | X <sub>506</sub> | X <sub>507</sub> | X <sub>508</sub> | X <sub>509</sub> | X <sub>510</sub> | X <sub>511</sub> | X <sub>512</sub> | X <sub>513</sub> | X <sub>514</sub> | X <sub>515</sub> | X <sub>516</sub> | X <sub>517</sub> | X <sub>518</sub> | X <sub>519</sub> | X <sub>520</sub> | X <sub>521</sub> | X <sub>522</sub> | X <sub>523</sub> | X <sub>524</sub> | X <sub>525</sub> | X <sub>526</sub> | X <sub>527</sub> | X <sub>528</sub> | X <sub>529</sub> | X <sub>530</sub> | X <sub>531</sub> | X <sub>532</sub> | X <sub>533</sub> | X <sub>534</sub> | X <sub>535</sub> | X <sub>536</sub> | X <sub>537</sub> | X <sub>538</sub> | X <sub>539</sub> | X <sub>540</sub> | X <sub>541</sub> | X <sub>542</sub> | X <sub>543</sub> | X <sub>544</sub> | X <sub>545</sub> | X <sub>546</sub> | X <sub>547</sub> | X <sub>548</sub> | X <sub>549</sub> | X <sub>550</sub> | X <sub>551</sub> | X <sub>552</sub> | X <sub>553</sub> | X <sub>554</sub> | X <sub>555</sub> | X <sub>556</sub> | X <sub>557</sub> | X <sub>558</sub> | X <sub>559</sub> | X <sub>560</sub> | X <sub>561</sub> | X <sub>562</sub> | X <sub>563</sub> | X <sub>564</sub> | X <sub>565</sub> | X <sub>566</sub> | X <sub>567</sub> | X <sub>568</sub> | X <sub>569</sub> | X <sub>570</sub> | X <sub>571</sub> | X <sub>572</sub> | X <sub>573</sub> | X <sub>574</sub> | X <sub>575</sub> | X <sub>576</sub> | X <sub>577</sub> | X <sub>578</sub> | X <sub>579</sub> | X <sub>580</sub> | X <sub>581</sub> | X <sub>582</sub> | X <sub>583</sub> | X <sub>584</sub> | X <sub>585</sub> | X <sub>586</sub> | X <sub>587</sub> | X <sub>588</sub> | X <sub>589</sub> | X <sub>590</sub> | X <sub>591</sub> | X <sub>592</sub> | X <sub>593</sub> | X <sub>594</sub> | X <sub>595</sub> | X <sub>596</sub> | X <sub>597</sub> | X <sub>598</sub> | X <sub>599</sub> | X <sub>600</sub> | X <sub>601</sub> | X <sub>602</sub> | X <sub>603</sub> | X <sub>604</sub> | X <sub>605</sub> | X <sub>606</sub> | X <sub>607</sub> | X <sub>608</sub> | X <sub>609</sub> | X <sub>610</sub> | X <sub>611</sub> | X <sub>612</sub> | X <sub>613</sub> | X <sub>614</sub> | X <sub>615</sub> | X <sub>616</sub> | X <sub>617</sub> | X <sub>618</sub> | X <sub>619</sub> | X <sub>620</sub> | X <sub>621</sub> | X <sub>622</sub> | X <sub>623</sub> | X <sub>624</sub> | X <sub>625</sub> | X <sub>626</sub> | X <sub>627</sub> | X <sub>628</sub> | X <sub>629</sub> | X <sub>630</sub> | X <sub>631</sub> | X <sub>632</sub> | X <sub>633</sub> | X <sub>634</sub> | X <sub>635</sub> | X <sub>636</sub> | X <sub>637</sub> | X <sub>638</sub> | X <sub>639</sub> | X <sub>640</sub> | X <sub>641</sub> | X <sub>642</sub> | X <sub>643</sub> | X <sub>644</sub> | X <sub>645</sub> | X <sub>646</sub> | X <sub>647</sub> | X <sub>648</sub> | X <sub>649</sub> | X <sub>650</sub> | X <sub>651</sub> | X <sub>652</sub> | X <sub>653</sub> | X <sub>654</sub> | X <sub>655</sub> | X <sub>656</sub> | X <sub>657</sub> | X <sub>658</sub> | X <sub>659</sub> | X <sub>660</sub> | X <sub>661</sub> | X <sub>662</sub> | X <sub>663</sub> | X <sub>664</sub> | X <sub>665</sub> | X <sub>666</sub> | X <sub>667</sub> | X <sub>668</sub> | X <sub>669</sub> | X <sub>670</sub> | X <sub>671</sub> | X <sub>672</sub> | X <sub>673</sub> | X <sub>674</sub> | X <sub>675</sub> | X <sub>676</sub> | X <sub>677</sub> | X <sub>678</sub> | X <sub>679</sub> | X <sub>680</sub> | X <sub>681</sub> | X <sub>682</sub> | X <sub>683</sub> | X <sub>684</sub> | X <sub>685</sub> | X <sub>686</sub> | X <sub>687</sub> | X <sub>688</sub> | X <sub>689</sub> | X <sub>690</sub> | X <sub>691</sub> | X <sub>692</sub> | X <sub>693</sub> | X <sub>694</sub> | X <sub>695</sub> | X <sub>696</sub> | X <sub>697</sub> | X <sub>698</sub> | X <sub>699</sub> | X <sub>700</sub> | X <sub>701</sub> | X <sub>702</sub> | X <sub>703</sub> | X <sub>704</sub> | X <sub>705</sub> | X <sub>706</sub> | X <sub>707</sub> | X <sub>708</sub> | X <sub>709</sub> | X <sub>710</sub> | X <sub>711</sub> | X <sub>712</sub> | X <sub>713</sub> | X <sub>714</sub> | X <sub>715</sub> | X <sub>716</sub> | X <sub>717</sub> | X <sub>718</sub> | X <sub>719</sub> | X <sub>720</sub> | X <sub>721</sub> | X <sub>722</sub> | X <sub>723</sub> | X <sub>724</sub> | X <sub>725</sub> | X <sub>726</sub> | X <sub>727</sub> | X <sub>728</sub> | X <sub>729</sub> | X <sub>730</sub> | X <sub>731</sub> | X <sub>732</sub> | X <sub>733</sub> | X <sub>734</sub> | X <sub>735</sub> | X <sub>736</sub> | X <sub>737</sub> | X <sub>738</sub> | X <sub>739</sub> | X <sub>740</sub> | X <sub>741</sub> | X <sub>742</sub> | X <sub>743</sub> | X <sub>744</sub> | X <sub>745</sub> | X <sub>746</sub> | X <sub>747</sub> | X <sub>748</sub> | X <sub>749</sub> | X <sub>750</sub> | X <sub>751</sub> | X <sub>752</sub> | X <sub>753</sub> | X <sub>754</sub> | X <sub>755</sub> | X <sub>756</sub> | X <sub>757</sub> | X <sub>758</sub> | X <sub>759</sub> | X <sub>760</sub> | X <sub>761</sub> | X <sub>762</sub> | X <sub>763</sub> | X <sub>764</sub> | X <sub>765</sub> | X <sub>766</sub> | X <sub>767</sub> | X <sub>768</sub> | X <sub>769</sub> | X <sub>770</sub> | X <sub>771</sub> | X <sub>772</sub> | X <sub>773</sub> | X <sub>774</sub> | X <sub>775</sub> | X <sub>776</sub> | X <sub>777</sub> | X <sub>778</sub> | X <sub>779</sub> | X <sub>780</sub> | X <sub>781</sub> | X <sub>782</sub> | X <sub>783</sub> | X <sub>784</sub> | X <sub>785</sub> | X <sub>786</sub> | X <sub>787</sub> | X <sub>788</sub> | X <sub>789</sub> | X <sub>790</sub> | X <sub>791</sub> | X <sub>792</sub> | X <sub>793</sub> | X <sub>794</sub> | X <sub>795</sub> | X <sub>796</sub> | X <sub>797</sub> | X <sub>798</sub> | X <sub>799</sub> | X <sub>800</sub> | X <sub>801</sub> | X <sub>802</sub> | X <sub>803</sub> | X <sub>804</sub> | X <sub>805</sub> | X <sub>806</sub> | X <sub>807</sub> | X <sub>808</sub> | X <sub>809</sub> | X <sub>810</sub> | X <sub>811</sub> | X <sub>812</sub> | X <sub>813</sub> | X <sub>814</sub> | X <sub>815</sub> | X <sub>816</sub> | X <sub>817</sub> | X <sub>818</sub> | X <sub>819</sub> | X <sub>820</sub> | X <sub>821</sub> | X <sub>822</sub> | X <sub>823</sub> | X <sub>824</sub> | X <sub>825</sub> | X <sub>826</sub> | X <sub>827</sub> | X <sub>828</sub> | X <sub>829</sub> | X <sub>830</sub> | X <sub>831</sub> | X <sub>832</sub> | X <sub>833</sub> | X <sub>834</sub> | X <sub>835</sub> | X <sub>836</sub> | X <sub>837</sub> | X <sub>838</sub> | X <sub>839</sub> | X <sub>840</sub> | X <sub>841</sub> | X <sub>842</sub> | X <sub>843</sub> | X <sub>844</sub> | X <sub>845</sub> | X <sub>846</sub> | X <sub>847</sub> | X <sub>848</sub> | X <sub>849</sub> | X <sub>850</sub> | X <sub>851</sub> | X <sub>852</sub> | X <sub>853</sub> | X <sub>854</sub> | X <sub>855</sub> | X <sub>856</sub> | X <sub>857</sub> | X <sub>858</sub> | X <sub>859</sub> | X <sub>860</sub> | X <sub>861</sub> | X <sub>862</sub> | X <sub>863</sub> | X <sub>864</sub> | X <sub>865</sub> | X <sub>866</sub> | X <sub>867</sub> | X <sub>868</sub> | X <sub>869</sub> | X <sub>870</sub> | X <sub>871</sub> | X <sub>872</sub> | X <sub>873</sub> | X <sub>874</sub> | X <sub>875</sub> | X <sub>876</sub> | X <sub>877</sub> | X <sub>878</sub> | X <sub>879</sub> | X <sub>880</sub> | X <sub>881</sub> | X <sub>882</sub> | X <sub>883</sub> | X <sub>884</sub> | X <sub>885</sub> | X <sub>886</sub> | X <sub>887</sub> | X <sub>888</sub> | X <sub>889</sub> | X <sub>890</sub> | X <sub>891</sub> | X <sub>892</sub> | X <sub>893</sub> | X <sub>894</sub> | X <sub>895</sub> | X <sub>896</sub> | X <sub>897</sub> | X <sub>898</sub> | X <sub>899</sub> | X <sub>900</sub> | X <sub>901</sub> | X <sub>902</sub> | X <sub>903</sub> | X <sub>904</sub> | X <sub>905</sub> | X <sub>906</sub> | X <sub>907</sub> | X <sub>908</sub> | X <sub>909</sub> | X <sub>910</sub> | X <sub>911</sub> | X <sub>912</sub> | X <sub>913</sub> | X <sub>914</sub> | X <sub>915</sub> | X <sub>916</sub> | X <sub>917</sub> | X <sub>918</sub> | X <sub>919</sub> | X <sub>920</sub> | X <sub>921</sub> | X <sub>922</sub> | X <sub>923</sub> | X <sub>924</sub> | X <sub>925</sub> | X <sub>926</sub> | X <sub>927</sub> | X <sub>928</sub> | X <sub>929</sub> | X <sub>930</sub> | X <sub>931</sub> | X <sub>932</sub> | X <sub>933</sub> | X <sub>934</sub> | X <sub>935</sub> | X <sub>936</sub> | X <sub>937</sub> | X <sub>938</sub> | X <sub>939</sub> | X <sub>940</sub> | X <sub>941</sub> | X <sub>942</sub> | X <sub>943</sub> | X <sub>944</sub> | X <sub>945</sub> | X <sub>946</sub> | X <sub>947</sub> | X <sub>948</sub> | X <sub>949</sub> | X <sub>950</sub> | X <sub>951</sub> | X <sub>952</sub> | X <sub>953</sub> | X <sub>954</sub> | X <sub>955</sub> | X <sub>956</sub> | X <sub>957</sub> | X <sub>958</sub> | X <sub>959</sub> | X <sub>960</sub> | X |
|----|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|---|
|----|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|---|



(東京法務局港出張所管轄)  
昭和7年6月11日 東京法務局台東出張所

登記年月日：令和7年3月5日

各階平面図



|     |    |                   |
|-----|----|-------------------|
| 合計  | 75 | 2068855           |
| 床面積 | 75 | 20 m <sup>2</sup> |

(單位元)

作者

年2月8日作成

尺蠖

250

申請人

器

2000

圖  
圖  
圖  
圖  
圖  
圖  
圖  
圖  
圖  
圖

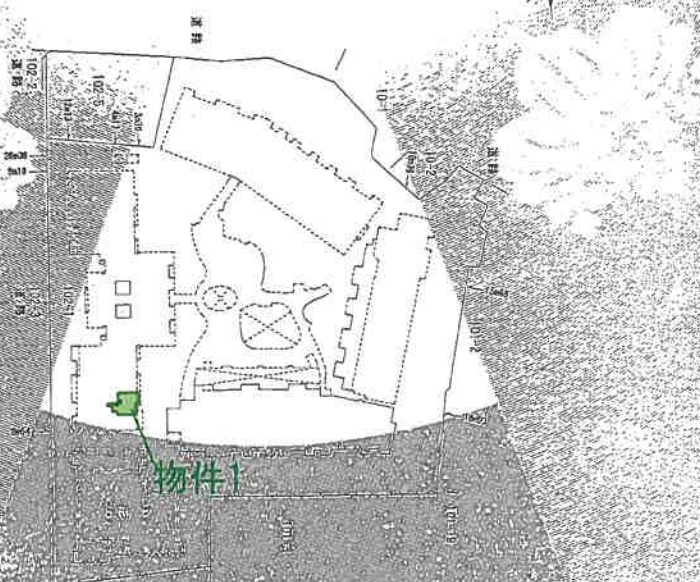
物  
建  
各  
監  
平  
田  
田  
田  
田  
田

馬倫監家

三田一丁目  
102番1の407

建物の所在

港区三田一丁目102番地1



区分した建物の存する部分 4階部分が  
建物の名称 407

建物図面・各階平面図写

本図はA3版をA4版に縮小